

学びの宝庫、飯田

～ 大学生からのメッセージ ～

No.56

飯田で感じたこと

東京農工大学農学部2年

かた よせ りょうすけ
片寄 涼介 (東京都大田区出身)

私は5月、8月、12月に飯田市を訪れ、農家民泊、人形劇フェスタのボランティア、霜月祭り見学を行いました。農家民泊では、遠山ジングスなどの地元のおいしい料理をお腹いっぱいごちそうになったり、地元の歴史から普段の些細なことまでたくさん話をさせていただいたりなど、人と関わることの楽しさを実感しました。人形劇フェスタのボランティアでは、たくさんの中高生や大人の方と一緒に、準備から当日の司会などさまざまな形でフェスタに関わらせていただきました。中高生のエネルギーと大人の方々のフェスタを完成させたいという熱い思いに触れることができました。霜月祭り見学では、写真や聞いただけでは感じ取れない祭りの熱気を実際に肌で感じることができ、地元の方々にとって祭りが大きな意味を持つことが実感できました。

飯田を通して多くの方と知り合うことができ、ここでしかできない体験をたくさん経験させていただきました。このことは、私たちを受け入れてくださる地元の方々の懐の広さと、飯田への愛があるおかげであると感じました。



実習中下栗の里にて